

～学びと育ちの連続性～

## 浦幌小中一貫CS便り

平成29年12月1日(No.100)



浦幌町教育委員会

浦幌町教育研究所

## CS研修視察来庁

■来庁された皆さん方は、CS や小中一貫教育の先進的な取組構想を持たれていました。

共通した協議内容は次の通りです。

- 1, 教育長や校長のリーダーシップの発揮
- 2, CS 導入の意義や必要性の理解、啓発活動
- 3, 学校運営協議会規則の作成
- 4, 既存組織の整理・統合、推進組織の構築
- 5, 「熟議」を通して子ども像や目標の共有
- 6, 当事者意識の高揚
- 7, 推進者の育成、コーディネーターの役割など

### (1) 日高町教育委員会

- ・9月27日(水)、13名来庁
- ・CS 導入時における意識付けと啓発活動
- ・既存組織の活用、ボトムアップの仕組み

### (2) ニセコ町教育委員会

- ・10月20日(金)、7名来庁
- ・学社融合や首長部局との連携
- ・アクションプランの作成方法

### (3) 新得町教育委員会

- ・11月7日(火)、9名来庁
- ・熟議、協働、マネジメントの重要性
- ・コーディネーター機能の活用

### (4) 新冠町教育委員会

- ・11月10日(金)、3名来庁
- ・組織の改変、子ども園や高校との関わり
- ・社会教育とCS との関わり

(1)



日高町教委視察来庁(9月27日)

(2)



ニセコ町教委視察来庁(10月20日)

(3)



新得町教委視察来庁(11月7日)

(4)



新冠町教委視察来庁(11月10日)